

INFO-HIRO-21

第408号 2016年9月1日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学人文社会科学部 国際化フォーラム2016
International Forum 2016 at the Faculty of Humanities and Social Sciences,
Hirosaki University

弘前大学人文社会科学部 国際化フォーラム2016
【特別講演1】

International Forum 2016
At the Faculty of Humanities and Social
Sciences, Hirosaki University

**Health, Lifestyle and Responsibility in Ancient
Medical and Philosophical Thought**
「西洋古典古代の医学と哲学における健康・生活様式・責任」

Lecturer: Prof. Philip J. van der Eijk
Alexander von Humboldt Professor of Classics and History of
Science in the Department of Classics, Humboldt University,
Berlin, Germany
講師: フィリップ・ファン・デル・アイク氏
フンボルト大学ベルリン アレクサンダー・フォン・フンボルト記念教授

Commentator: Masahiro IMAI
Professor of Classics and Ancient Thought, Dean of the Faculty of
Humanities and Social Sciences, Hirosaki University
コメンテータ: 今井 正浩/弘前大学人文社会科学部長

14.00 - 15.30 Friday, September 9, 2016
The Faculty Hall 人文社会科学部校舎4階 多目的ホール
【どなたでもご来聴できます。事前予約・申し込み等はありません】

弘前大学人文社会科学部 国際化フォーラム2016
【特別講演2】

International Forum 2016
At the Faculty of Humanities and Social
Sciences, Hirosaki University

Morality and Legality in Extremis
「極限状況における道徳性と合法性について」

Lecturer: Arachne van der Eijk-Spaan
Lecturer in the Department of Foreign Law, the Faculty of Law,
Humboldt University, Berlin, Germany
講師: アラクネ・ファン・デル・アイク・スパン氏
フンボルト大学ベルリン法学部 講師 (外国法)

Commentator: Kiyoshi HIRANO
Associate Professor in the Faculty of Humanities and Social
Sciences, Hirosaki University (Criminal Law)
コメンテータ: 平野 謙/弘前大学人文社会科学部准教授 (刑法)

16.00 - 17.00 Friday, September 9, 2016
The Faculty Hall 人文社会科学部校舎4階 多目的ホール
【どなたでもご来聴できます。事前予約・申し込み等はありません】

◆【特別講演1】【特別講演2】の問い合わせ先
人文社会科学部総務 G 0172(39)3187 email: jm3187@hirosaki-u.ac.jp
人文社会科学部長室 0172(39)3180 email: masahiro@hirosaki-u.ac.jp

要旨: ドイツ フンボルト大学ベルリンよりPhilip J. van der Eijk氏並びにArachne van der Eijk-Spaan氏をお招きし、特別講演をして頂きます。使用言語は英語ですが、日本語による解説を織り交ぜながらの講演になります。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

日時: 平成28年9月9日(金)

14:00-15:30 【特別講演1】

- ・Health, Lifestyle and Responsibility in Ancient Medical and Philosophical Thought
- ・「西洋古典古代の医学と哲学における健康・生活様式・責任」
- ・コメンテータ 人文社会科学部教授 今井正浩

16:00-17:00 【特別講演2】

- ・Morality and Legality ion Extremis

- ・「極限状況における道徳性と合法性について」
- ・コメンテータ 人文社会科学部准教授 平野 潔

場 所：人文社会科学部 4階 多目的ホール

問い合わせ先：人文社会科学部長 今井正浩 masahiro@hirosaki-u.ac.jp
人文社会科学部総務G jm3187@hirosaki-u.ac.jp

**JR東日本寄附講義
「青森県の観光振興と地域活性化～津軽海峡交流圏を中心とした観光振興～」
最終報告会のお知らせ**

弘前大学とJR東日本は、津軽海峡交流圏において観光振興や地域活性化を担う観光人材を育成することを目的としたJR東日本寄附講義「青森県の観光振興と地域活性化～津軽海峡交流圏を中心とした観光振興～」を実施し、これまで講義の他、フィールドワークとして津軽海峡交流圏内各地で観光体験を行い、学生の目線による観光診断を行ってきました。

このたび、その結果を報告するとともに、その結果を踏まえた津軽海峡交流圏における観光振興に対する提言を行う最終成果報告会を下記の通り、開催することとなりました。

学生たちの発表に対して、皆様からご意見をいただきたいと思っておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 平成28年9月12日（月） 13：30～15：30
 2. 会 場： 弘前大学総合教育棟 4階 405講義室
 3. 内 容： 津軽海峡交流圏内にある観光コンテンツに対する観光診断の結果
津軽海峡交流圏における観光振興に対する提言
 4. 参加対象：本学学生、教職員及び企業・行政関係者
 5. 参 加 費：無料
- ※参加人数確認のため、平成28年9月8日（木）までに申し込み願います。

問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部 サービス経営人材育成事業事務局（総合教育棟2階）
電 話：0172-39-3978, 3192（担当 阿部）
E-mail：m-abe@hirosaki-u.ac.jp

**平成28年度前期 弘前大学大学院人文社会科学研究科
FD公開発表会開催のお知らせ**

日 時：2016年9月28日（水） 14：30～17：10（予定）

会 場：人文社会科学部棟 4階 多目的ホール

内 容：人文社会科学研究科（修士課程）の大学院生の研究発表

－発表者と発表題目－

鈴木 翔貴（文化科学専攻2年）

「Except Syntax —The Analysis of English Prepositional System—」

汪 思宇 (文化科学専攻2年)
「日本語の程度副詞『もっと』と中国語の程度副詞『更』の対照」

崔 蘭 (文化科学専攻2年)
「王朝文学における後朝(きぬぎぬ)の和歌について」

木村 信秀 (応用社会科学専攻2年)
「地方消費税の設計と市町村財政」

当研究科の大学院生の研究活動や研究内容にご関心をお持ちの方は、お気軽にご参加ください。
※入場無料、事前の申込は不要です。

【問い合わせ先】

弘前大学人文社会科学部 総務グループ教務担当
TEL: 0172-39-3941
E-mail: jm3941@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院
人文社会科学部 修士課程
Hirosaki University Graduate School
of Humanities and Social Sciences

平成28年度前期
FD公開発表会
(修士課程 研究発表会)

大学院の研究に関心のある方、入学を考えている方など、学部生、大学院生、教職員、社会人のみなさまのご参加をお待ちしております。

日時
9月28日(水) 14:30～

場所
人文社会科学部棟4階
多目的ホール

事前申し込みは不要です。
お気軽にご参加ください。

お問い合わせ
弘前大学人文社会科学部教務担当
電話 0172-39-3941
E-mail jm3941@hirosaki-u.ac.jp

プログラム

14:30 開会の辞

14:40～15:10
氏名 鈴木 翔貴
題目 Except Syntax
—The Analysis of
English
Prepositional
System—

15:20～15:50
氏名 汪 思宇
題目 日本語の程度副詞
「もっと」と中国語の
程度副詞「更」の
対照

16:00～16:30
氏名 崔 蘭
題目 王朝文学における
後朝(きぬぎぬ)
の和歌について

16:40～17:10
氏名 木村 信秀
題目 地方消費税の設計
と市町村財政

2016年度第1回弘前大学機器分析センターセミナー開催のお知らせ

弘前大学機器分析センターでは、「X線回折法の基礎と応用」に関するセミナーを開催します。専門家にわかりやすく解説していただきますので、皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日時: 2016年 9月30日(金) 14:00～17:00
2. 場所: 弘前大学 理工学部2号館 2階 11番講義室
3. 対象: 教職員, 学生, 一般の方
4. 入場: 無料
5. 内容:
 - i) 「単結晶X線構造解析の基礎と応用」
(株)リガク応用技術センターRODグループ 松本 崇

単結晶構造解析は低分子化合物から蛋白質の3次元立体構造を明らかにする手法です。セミナーでは、R-Axis RAPIDを使用して単結晶構造解析を行おうと思われている方や、知識を深めたいと思っている方を対象に、基礎から構造解析に必要な知識について解説します。また、最新装置での測定をライブデモにてご紹介します。

- ii) 「X線回折法による材料評価」
(株)リガク応用技術センターXRD解析グループマネージャー 紺谷貴之

X線回折法の基本原理、この手法でわかること、解析の実際など、実材料の解析事例を交えて紹介します。デスクトップ型回折系での測定事例の他、汎用機での薄膜材料評価なども紹介します。

※事前予約なしでの当日のご参加も可能ですが、準備の都合上、受講を希望する方の氏名、所属、電話番号を明記の上、電子メールによりお申し込みください。

【お問い合わせ】

弘前大学機器分析センター長 岡崎雅明

電話：0172-39-3565 E-mail: mokazaki@hirosaki-u.ac.jp

【お申し込み先】

弘前大学機器分析センター 事務局

電話：0172-39-3913 E-mail: kiki@hirosaki-u.ac.jp

平成28年度総合情報処理センター 研究開発成果発表会のお知らせ

【概要】

総合情報処理センターでは、学内の教職員を対象に平成7年度から研究開発課題の公募を行っており、近年はセンターが管理・運用を行っている情報基盤システムの全学的な活用方法の充実を図るため、情報セキュリティ対策、教育での活用方法、事務の効率化等を公募のテーマとしています。

研究開発成果は、総合情報処理センター広報誌「HIROIN」に掲載し、ウェブページを通じて全国に公開しており、それに加えて毎年度「研究開発成果発表会」を開催しています。今年度は、第1部で平成27年度に採択された2件の研究開発課題について研究開発成果の発表を行い、第2部では学内情報システムの一元的管理や学内情報発信の全学的連動・連携体制と事務組織のあり方に関する意見・要望等について討論会を行いますので、皆様のご参加をお待ちしております。

【日時・会場】

平成28年9月29日（木）13:30～15:00

総合情報処理センター4階 計算機システム研修室

【対象者】

本学教職員・学生 ※事前申込み不要

【発表者】

理工学研究科 准教授 片岡 俊一 氏

医学研究科 講師 松谷 秀哉 氏

【プログラム】

司会進行 佐藤 友暁（総合情報処理センター教育広報専門委員長）

開会挨拶（13:30～13:35） 葛西 真寿（総合情報処理センター長）

第1部：成果発表（13:35～14:15）

「全学情報基盤システム構築を志向したeポートフォリオ評価方法論の開発」

片岡 俊一 氏（理工学研究科 准教授）

「多様なデバイスを活用した発展的ペーパーレス会議システムの提案と検証」

松谷 秀哉 氏（医学研究科 講師）

第2部：討論会（14:15～15:00）

「学内情報システムの一元的管理や学内情報発信の全学的連動・連携体制と事務組織のあり方」

【主催】

弘前大学総合情報処理センター

平成28年度総合情報処理センター
研究開発成果発表会

総合情報処理センターでは、学内の教職員を対象に平成7年度から研究開発課題の公募を行っており、近年はセンターが管理・運用を行っている情報基盤システムの全学的な活用方法の充実を図るため、情報セキュリティ対策、教育での活用方法、事務の効率化等を公募のテーマとしています。

研究開発成果は、総合情報処理センター広報誌「HIROIN」に掲載し、ウェブページを通じて全国に公開しており、それに加えて毎年度「研究開発成果発表会」を開催しています。今年度は、第1部で平成27年度に採択された2件の研究開発課題について研究開発成果の発表を行い、第2部では学内情報システムの一元的管理や学内情報発信の全学的連動・連携体制と事務組織のあり方に関する意見・要望等について討論会を行いますので、皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

- センター長挨拶 …13:30～13:35
- 第1部 成果発表 …13:35～14:15
 - ・「全学情報基盤システム構築を志向したeポートフォリオ評価方法論の開発」
片岡 俊一 氏（理工学研究科 准教授）
 - ・「多様なデバイスを活用した発展的ペーパーレス会議システムの提案と検証」
松谷 秀哉 氏（医学研究科 講師）
- 第2部 討論会 …14:15～15:00
 - 「学内情報システムの一元的管理や学内情報発信の全学的連動・連携体制と事務組織のあり方」

平成28年
9/29(木)
13:30 → 15:00

会場：総合情報処理センター4階 計算機システム研修室

お問い合わせ
弘前大学総合情報処理センター
TEL: 0172-39-3721 FAX: 0172-39-3722 E-mail: cc-staff@ml.hirosaki-u.ac.jp

【問い合わせ先】

弘前大学総合情報処理センター

Tel : 0172-39-3721 E-mail : cc-staff@ml.hirosaki-u.ac.jp

平成28年度弘前大学大学院医学研究科公開講座 「お口の健康から全身の健康へ」開催のお知らせ（再掲）

このたび、大学院医学研究科では「お口の健康から全身の健康へ」をテーマに正しい知識と予防法についての公開講座を企画いたしました。弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座の教員と梅原歯科医院長をお招きし、分かりやすく解説いたします。
皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2016年9月2日（金） 18:00～20:00
※質疑応答を含む
2. 場 所： 弘前大学医学部コミュニケーションセンター
（弘前市本町40番地1）
3. 対 象： 一般の方，学生，教職員
4. 入 場： 無料（定員80名）
5. 演 題： 「お口の健康から全身の健康へ」

第1講義 「口腔の健康と全身の関係—岩木健康増進プロジェクトから見てきたこと—」
歯科口腔外科学講座 教授 小林 恒 先生

第2講義 「口腔ケアはなぜ必要か？」
附属病院 歯科口腔外科 講師 久保田 耕世 先生

第3講義 「歯周病と糖尿病の甘い関係」
梅原歯科医院 院長 梅原 一浩 先生

 平成28年度 弘前大学大学院医学研究科公開講座 
「お口の健康から全身の健康へ」

お口の健康を正しく理解していただくために、専門の教員による一般向けの公開講座を企画いたしました。今回の公開講座では、弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座の教員と梅原歯科医院長をお招きし、分かりやすく解説いたします。参加費は無料です。是非多くの方のご参加を期待いたします。

「口腔の健康と全身の関係
—岩木健康増進プロジェクトから見てきたこと—
弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座 教授 小林 恒 先生

「口腔ケアはなぜ必要か？」
弘前大学医学部附属病院 歯科口腔外科 講師 久保田 耕世 先生

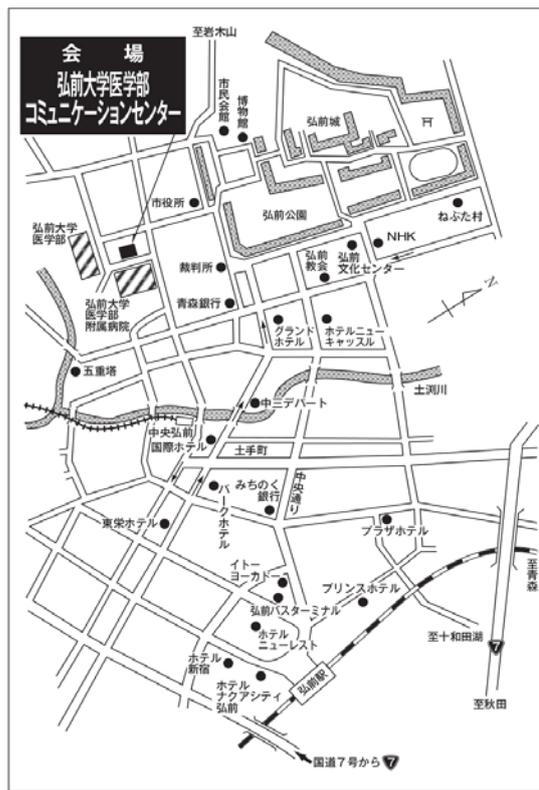
「歯周病と糖尿病の甘い関係」
梅原歯科医院 院長 梅原 一浩 先生

日 時 9月2日(金) 18:00～20:00
会 場 弘前大学医学部コミュニケーションセンター
（弘前市本町40番地1号）
※ 駐車場はありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

対 象：一般の方（80名）
受 講 料：無料
受 講 方 法：電話・郵送・FAX・Eメール（必ずお電話番号を明記ください）のいずれかの方法でお申し込みください。（平日9:00～17:00（8/11～8/16は除く））
※ 定員に限りがございますので、定員になり次第締め切らせていただきます。
申 込 先：〒036-8562 弘前市在野町5番地
弘前大学医学研究科事務グループ（総務担当） 山中
TEL：0172-33-5111（内線6783） FAX：0172-39-5205
E-mail：med-pr@hirosaki-u.ac.jp

平成28年度 弘前大学大学院医学研究科公開講座 申込書

氏 名（フリガナ）	住 所	電話番号
	〒□□□□□□	



<お問い合わせ>

弘前大学医学研究科総務グループ (総務担当) 山中
〒036-8562 弘前市在府町5番地
TEL: 0172-33-5111 (内線6783)
FAX: 0172-39-5205
E-mail: med-pr@hirosaki-u.ac.jp

※事前申し込みが必要です。受講を希望する方は氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記のう
え、お申し込みください。

※席数に限りがございますので、定員になり次第締め切らせていただきます。

「CTF for ビギナーズ 2016 弘前」募集を開始 (再掲)

CTF for ビギナーズは、コンピュータセキュリティ技術を競う競技であるCTF (Capture The Fla
g) の初心者を対象とした勉強会です。本勉強会では、CTFに必要な知識を学ぶ専門講義と実際に問
題に挑戦してCTFを体験できる演習を行います。このたび「弘前」で9月10日(土)にCTF for ビギナ
ーズのワークショップを開催いたします。参加費は無料ですのでどなたでも御参加いただけます。
ぜひ多くの方の御参加をお待ちしています。

開催概要

日 程 : 2016年9月10日 (土)
12時30分~18時15分(受付開始12:00)
会 場 : 弘前大学 文京町キャンパス
理工学部1号館5階 10番講義室
青森県弘前市文京町3
http://www.hirosaki-u.ac.jp/wp_access/campus_bunkyocho.html
主 催 : SECCON実行委員会/日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)
運 営 : CTF for ビギナーズ運営メンバー
対 象 : CTFに興味があり、これからCTFへの参加を考えている人 (年齢・男女不問)
参加費 : 無料
定 員 : 80名(先着順)

スケジュール (予定) :

12:00 受付開始
12:30 開演, オリエンテーション
12:45~13:45 Web講義 (60分)
13:55~14:55 フォレンジック講義 (60分)
15:05~16:05 リバースエンジニアリング講義 (60分)
16:05~16:15 CTFオリエンテーション (10分)
16:15~18:15 CTF演習と答え合わせ (90分+30分)
18:15 終了

持ってくる物 :

- ・以下のスペックを満たすノートPC (必須)
- ・無線LANに接続できること
- ・HDD空き容量: 20GB以上
- ・メモリ: 4GB以上
- ・OS: VirtualBoxの最新版が動作すること

※主催者側からインターネット回線の提供はありません。会
場で外部へインターネット接続をしたい場合は、USBテザリ
ングなど、ご自身のPCでネット接続ができる環境をお持ち込み



「CTF for ビギナーズ 2016 弘前」募集を開始

SECCON

CTF for ビギナーズは、コンピュータセキュリティ技術を競う競技であるCTF (Capture The Flag) の初心者を対象とした勉強会です。本勉強会では、CTFに必要な知識を学ぶ専門講義と実際に問題に挑戦してCTFを体験できる演習を行います。このたび「弘前」で9月10日(土)にCTF for ビギナーズのワークショップを開催いたします。参加費は無料ですのでどなたでも御参加いただけます。ぜひ多くの方の御参加をお待ちしています。

日程: 2016年9月10日(土)
12時30分~18時15分(受付開始12:00)

会場: 弘前大学 文京町キャンパス 理工学部1号館5階 10番講義室
青森県弘前市文京町3

主催: SECCON実行委員会/日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)
運営: CTF for ビギナーズ運営メンバー
対象: CTFに興味があり、これからCTFへの参加を考えている人(年齢・男女不問)
参加費: 無料
定員: 80名(先着順)

スケジュール(予定):
12:00 受付開始
12:30 開演, オリエンテーション
12:45~13:45 Web講義 (60分)
13:55~14:55 フォレンジック講義 (60分)
15:05~16:05 リバースエンジニアリング講義 (60分)
16:05~16:15 CTFオリエンテーション (10分)
16:15~18:15 CTF演習と答え合わせ (90分+30分)
18:15 終了

持ってくる物:
・以下のスペックを満たすノートPC (必須)
・無線LANに接続できること
・HDD空き容量: 20GB以上
・メモリ: 4GB以上
・OS: VirtualBoxの最新版が動作すること

問合せ先: 事務局
〒036-8562 弘前大学 文京町3
弘前大学 工学部電子情報工学専攻
電話番号 0172-33-3032, FAX 番号 0172-33-3032

※主催者側からインターネット回線の提供はありません。会場で外部へインターネット接続をしたい場合は、USBテザリングなど、ご自身のPCでネット接続ができる環境をお持ち込みいただけますようお願い致します。
※当日は、VirtualBox上で動作する環境を事前にこちらから配布し、それをPCに導入して講習を行う形式を予定しています。
予めVirtualBoxをインストールしていただけますよう、お願い致します。
参加申込みはこちらから。

いただけますようお願い致します。

※当日は、VirtualBox上で動作する環境を事前にこちらから配布し、それをPCに導入して講習を行う形式を予定しています。予めVirtualBoxをインストールしていただけますようお願い致します。

参加申込みはこちらから。

<http://2016.secon.jp/>

OR https://frm.f2ff.jp/form/secon2016-ctf-for-beginners_hirosaki/

問い合わせ先：

長瀬 智行

〒036-8561 青森県 弘前 市文京町 3

弘前大学理 工学部電子情報工学科

電話番号0172-39-3632, FAX番号 0172-39-3632

E-Mail: nagase@hirosaki-u.ac.jp

「弘前大学COIヘルシーエイジングイノベーションフォーラム2016」開催のお知らせ(再掲)

弘前大学COI研究推進機構は、9/23(金)に“弘前大学COIヘルシーエイジングイノベーションフォーラム”を開催いたします。本拠点がめざす「健やかに老いる社会」の実現に向けて、国民の健康寿命延伸とQOL(生活の質)・GNH(幸福度)向上をめざし、世界最大級の超多項目健康ビッグデータを活用した最先端研究成果等を紹介し、これらを活用した新たな産業創出・社会実装のあり方などを第一線の産学官関係者が結集して熱く議論します。お申込みお待ちしております。(参加無料)

弘前大学COI

ヘルシーエイジングイノベーションフォーラム

健康「ビッグデータ」研究最前線

-超多項目「ビッグデータ」解析で「健康・認知症」の未来を予測する！-

日時： 2016年9月23日(金) 13:00~17:00(交流会~19:00)

場所： 一橋講堂・大ホール(東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター)

定員： 500名

参加費： 無料

申込： 以下項目①~⑧をご記入の上、メールをお送りください。

または申込書(チラシPDFにリンクしてください)をFAXしてください。

※【9月20日(火)まで】希望者多数の場合、先着順とさせていただきます。

① 会社名・団体名

② E-mail

③ TEL

④ FAX

⑤ 部署名

⑥ 役職名

⑦ 参加者氏名(フリガナ)

⑧ 交流会(参加・不参加)

※交流会費は3,000円程度を予定。

送信先： 弘前大学COI研究推進機構 宛

メール： coi_info@hirosaki-u.ac.jp

FAX： 0172-39-5205



平成28年度第4回弘前大学起業家塾の開催のお知らせ（再掲）

このたび、弘前大学研究・イノベーション推進機構では、レンタルラボ等のインフラを活用し、学生や研究者を対象に、実際の起業家等による講演及びワークショップを中心とした起業家育成プログラムを実施し、起業への意識醸成を図り、起業（VB）の促進、研究シーズ等を活用した起業家の育成及びイノベーションの創出を目指す弘前大学起業家塾（全6回予定）を下記の内容にて開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

開催期間：平成28年10月13日（木）

開催時間：18:00～20:00

会場：弘前大学総合教育棟2階 大会議室

参加費：無料

ワークショップ：

「マーケティングの本質を実感するワークショップ」
四元マーケティングデザイン研究室
代表 四元 正弘 氏



弘前大学研究・イノベーション推進機構HP

<https://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/kigyoukajyuku>

※参加を希望される方は、所属・役職・氏名を記入の上、下記メールアドレスへご連絡ください。

問い合わせ先：弘前大学研究推進部研究推進課 担当：山本
TEL：0172-39-3912
FAX：0172-39-3919
E-mail：sangaku@hirosaki-u.ac.jp

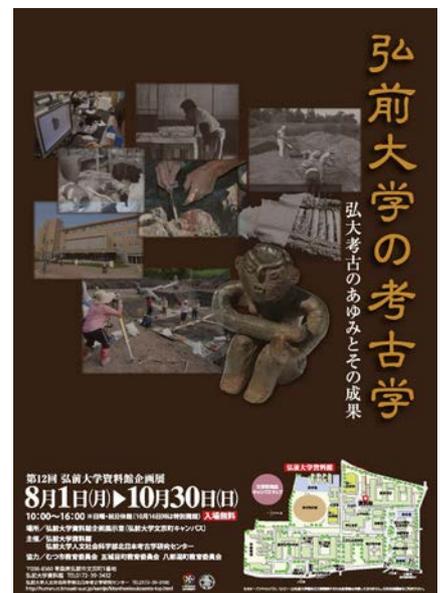
弘前大学資料館企画展示について（再掲）

弘前大学資料館では第12回企画展として「弘前大学の考古学-弘大考古のあゆみとその成果-」10月29日（土）まで開催いたします。

弘前大学の考古学研究の歴史は昭和33（1958）年からもうすぐ60年の節目を迎えます。これを機に、弘前大学の考古学が地域に果たしてきた役割を研究者内外に伝えていくため、旧制弘前高等学校時代からの関連貴重資料をふくめた企画展を開催いたします。これまでの弘前大学の考古学研究を振り返りつつ、研究者だけではなく、一般の方やこれからの担う世代にも、弘前大学における考古学研究を知って頂く機会としたいと考えております
みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第12回企画展

「弘前大学の考古学-弘大考古のあゆみとその成果-」



会 期：平成 28 年 8 月 1 日(月)～平成 28 年 10 月 29 日(土)
(日・祝・休日は休館)
※10月16日(日), 10月23日(日)は特別開館いたします
時 間：10:00～16:00
場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先
・弘前大学資料館
電話：0172-39-3432 E-mail: jm3432@hirosaki-u.ac.jp
・弘前大学人文社会科学部文化財論 関根達人
電話 0172-39- 3221 E-mail: sekine@hirosaki-u.ac.jp

※ポスターでは会期を平成 28 年 10 月 30 日(日)としておりますが、正しくは上述のとおり平成 28 年 10 月 29 日(土)までですのでご注意ください。

学 内 掲 示 板

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第 3 9 号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「H・O・T Managers」が紹介されています。ぜひご覧ください。

H・O・T Managers掲載「国立大学第 3 9 号」
<http://www.janu.jp/report/koho/39gou.html>

最新号「国立大学第 4 1 号」
<http://www.janu.jp/report/koho/41gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。
<http://www.janu.jp/report/>

その他、第 3 6 号・第 3 1 号・第 2 8 号・第 2 5 号・第 2 3 号・第 2 2 号・第 1 8 号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498 内線:3029